

新年の  
ご挨拶

町会連合会長 手塚 正道

あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、コロナ禍以降の社会活動となりました。一昨年に引き続き5月の町会対抗球技大会を始め、ものぐさ太郎祭り、防災フェスティバル、文化祭・福祉ひろば祭り、ふれあい会食会等の行事が、ほぼ予定通り実施することができました。ご尽力、ご協力いただいた関係者をはじめ、ご参加



新年の  
ご挨拶

町会連合会長 手塚 正道

いだいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

新村公民館の増築部分が来年度に完成します。まだ工事中で皆様に何かとご不便をおかけしていますが、完成後には、新しい増築部分も活かして



新村の人口・世帯数  
令和8年1月1日現在  
世帯数 1,342戸  
男女 1,493人  
合計 1,581人  
3,074人



新年の幸せを祈願して(岩崎神社)

押絵作り教室作品



新しい年が、誰もが安心して暮らせる年になりますように、一緒に地域づくり活動、町会活動にご協力いただけましたら幸いです。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

## 作品に願いを込めて ～馬の押絵作り～

12月10日・17日に新

村公民館で押絵作り教室が開講されました。

参加者は2日にわたり、講師の降幡順子さんのアドバイスを聞きながら、令和8年の干支に因んで、馬を題材にした作品作りに取り組みました。



飛躍の年になりますように

氏名	担当
新村 仁美	上新東・上新西・根石
青木 幸子	安塚・山王・南新中
大久保 俊介	南新東・東新
熊井 真佐子	北新南・北新西
門松 昭雄	下新北
和田 優子	下新南
白田 廣(義)	田野口
廣(義)	さつき
主任児童委員	

令和7年12月1日～令和10年11月30日の任期で、地域住民の相談・支援ボランティアとして、福祉サービスや援助を必要とする方と関係する機関とのつなぎ役として活動していただきます。

## 民生・児童委員のご紹介

この世を去つて既に3年となるツオウスカーラ女史である。97年の開館から28年、彼女が94歳でこの世を去つて既に3年となる▼彼女の少女時代は常に戦禍と弾圧に苦しめられた苛酷な時代であり、学校に通うことでも、自由に作品を発表することもできなかったという。「苦しかった戦時に私を支えてくれたのは楽しかった子どもたちにしあわすことでした」と語り、やがて平和への強い願いを持ち、作品を通して子どもたちにしあわせな時を届けようと芸術表現を追究するに至ったという▼彼女のお気に入りは、喜びの色「赤」で、最も美しいのは、すべての色を内包している色「黒」だという▼公園に佇むと、石や池に描かれた色彩や形が大自然と見事に溶け合ってとても美しいと感じる。彼女の作品は彼女の心と共にここにあり、遠い異国から優しい風をずっと送り続けてくれるだろう。

## 八束穂

安曇野ちひろ公園には六つの石のオブジェとタイルの池があり、たくさんの子ども、家族を楽しませている▼安曇野ちひろ美術館開館に併せてこれらを手がけたのは、チエコのプラハで産まれ育ったクヴィエタ・パツオウスカーラ女史である。97年の開館から28年、彼女が94歳でこの世を去つて既に3年となる▼彼女の少女時代は常に戦禍と弾圧に苦しめられた苛酷な時代であり、学校に通うことでも、自由に作品を発表することもできなかったという。「苦しかった戦時に私を支えてくれたのは楽しかった子どもたちにしあわすことでした」と語り、やがて平和への強い願いを持ち、作品を通して子どもたちにしあわせな時を届けようと芸術表現を追求するに至ったという▼彼女のお気に入りは、喜びの色「赤」で、最も美しいのは、すべての色を内包している色「黒」だという▼公園に佇むと、石や池に描かれた色彩や形が大自然と見事に溶け合ってとても美しいと感じる。彼女の作品は彼女の心と共にここにあり、遠い異国から優しい風をずっと送り続けてくれるだろう。

